

令和7年度 山梨県総合教育センター 研究支援の概要

1 基本方針

- (1) 「知の拠点」としてのシンクタンク機能を充実させ、教育課題の解決を図るための学校支援を目指し、「調査研究」「研究支援（校内研究・教育研究の支援）」「教育情報の開発、収集・分析」の機能を積極的に連携させる。
- (2) 学校のニーズに応じて、各校の研究が持続かつ自走できるように実践的な支援を行い、主体的な校内研究及び教育研究の実現に資する。
- (3) 「授業づくり・学校づくり」領域には研究推進校（本センターによる校内研究支援対象校）を選定し、実践的な学校支援を基盤とした研究推進校との協同研究を推進する。
- (4) 「情報教育」領域及び「相談支援」領域は、学校の課題解決を図るためのテーマを設定し、学校で活用できるプログラム等を開発し、周知する。
- (5) 「本センターによる校内研究の支援及び学校支援を基盤とした研究の成果」と「研究推進校の校内研究における成果」との関連を県内に広く周知する。
- (6) 各種学力調査の結果分析を生かした研究及び授業改善に向けた学校支援を充実させるため、山梨大学等の外部機関との連携を図る。
- (7) 喫緊の教育課題や教科・領域等に関する研究及び学校支援を推進し、研修・調査研究・情報教育・相談支援に関わる業務及び学校訪問時の指導の充実等、各指導主事の資質・能力の向上に資する。

2 研究支援主題

「新しい時代の学校教育の実現に向けた総合的な学校支援の充実」
～求められる資質・能力の育成に向けた実践的指導、校内研究の在り方～

3 研究支援体制

- (1) 「授業づくり・学校づくり」「情報教育」「相談支援」の3領域を設定。チームによる協同研究。
- (2) 「授業づくり・学校づくり」領域では、学校教育支援部を中心に小学校・中学校・高等学校の各チームを編成。データ分析ワーキンググループ協力校への学校支援及び学校支援を基盤とした研究を担当する兼任者を必要数選出し、別途チームを編成。研究推進校（小学校1校、中学校1校、データ分析WG協力校1校、高校1校）を2年間指定し、各校への研究支援を推進。
- (3) 「情報教育」領域では、ICT教育支援センターを中心としたチームを編成。
- (4) 「相談支援」領域では、相談支援センターを中心に、「特別支援教育」と「教育相談・教育支援」の2チームを編成。

4 研究支援内容

- (1) 「授業づくり・学校づくり」領域では、研究推進校の校内研の充実に向けた研究支援を基盤とし、調査、研究を行う。また、新しい時代の学校教育の実現に向けた職員の授業観の転換、授業の改善・充実等に関する研究を行う。
- (2) 「授業づくり・学校づくり」領域では、研究推進校の協力を得て、各種学力調査の結果分析を生かした授業改善のための支援を推進する。山梨大学と連携して教科の高い専門性を生かしたデータ分析を行い、授業の改善・充実を図る。
- (3) 「情報教育」領域では、GIGAスクール構想における学びの充実（教員のICT活用指導力の向上、1人1台端末の効果的な活用等）、教育DX推進に関する研究を推進する。
- (4) 「相談支援」では、相談支援センターとして学校現場からのニーズや専門性を踏まえた研究内容（特別支援教育、不適応、SOSの出し方、不登校等）を検討し、各領域の特質に合うテーマを設定し、研究支援を基盤とした研究を推進する。
- (5) いずれの領域においても、学校現場のニーズや課題に応じ、全県下の学校教育への実践的支援につながる取組を推進する。また、調査研究・研修・情報教育・相談支援等の本センターの業務や指導主事業務の充実につなげられるようにする。

〈研究支援に関するお問い合わせ先〉

山梨県総合教育センター 調査研究課 (〒406-0801 山梨県笛吹市御坂町成田1 4 5 6)
TEL 055-262-6180 (直通) FAX 055-262-5572 e-mail: ypec-chouken@kai.ed.jp